

博士前期課程

環境生命自然科学専攻(博士前期課程)では、岡山の求める人材像である「進んで課題解決に挑む実践力と、課題を見出す探求力、差異から学ぶ力、体系的かつ基礎的な専門力、さらには身近な事象への関心を持ち自ら学ぶ習慣を身に付けている人材」を基本として、次のような学生を求めています。

求める人物像

1. 人と自然の関わりに興味を持ち、地域や国際社会に貢献したいという強い意欲のある人
2. 専攻する学問分野の基礎を修得し、先端研究分野に挑戦する強い目的意識を持っている人
3. 旺盛な学習意欲を持ち、自ら考え、行動することのできる人
4. 研究面でリーダーシップを発揮し、国際的に活躍したいという強い意欲を持った人
5. 文明の持続的な発展を図るために必要な豊かな教養・倫理・専門性を有し、かつ国際的に活躍出来る語学力を有する人
6. 地球環境の持続的発展や生命現象の解明のための科学的知見に基づく高度な専門性を身に付けたいという強い意欲を持つ人
7. 専門分野以外の分野にも興味を持ち、幅広い知識と視野を修得しようという意欲を持った人

入学者選抜の基本方針

環境生命自然科学専攻(博士前期課程)では、専門分野に関する基礎学力を有し、かつ柔軟な発想や論理的思考、判断力、協調能力を持つとともに、専門分野の先端的な学術的知見を学ぶことに加え、専門以外の分野にも興味を持って知識や技術を修得し、専門分野や学際的分野の新しい課題の解決に挑戦しようとする意欲を持った人を募集します。各学位プログラムでは、専門科目等の筆記試験、書類審査、口頭試問により、入試方式(推薦入試・一般入試・社会人入試・外国人留学生特別入試・外国人留学生海外特別入試)ごとに定めた基準や比重に従って専門的基礎学力・思考力・判断力・表現力・意欲を評価し、出身学部を問わず多様な学生を受入れます。

専門分野に関する先端的な知識・技術を修得するとともに、専門分野以外の基礎的学力も獲得した上で、それらを融合的に駆使することに加え、豊かな創造性、独創的な課題設定能力、深い洞察力や高いコミュニケーション能力を発揮することにより、科学・技術を飛躍的に発展させたり、未知の学術領域を切り拓いたりする意欲にあふれた人を、国内外に広く募集します。書類審査及び口頭試問により、専門的基礎学力及び課題設定能力や課題解決能力を、学位プログラムごと及び入試方式(一般入試・外国人留学生海外特別入試)ごとに定めた基準及び比重に従って評価する入試を行い選抜して受入れます。

取得できる資格

- ・中学校教諭専修免許状(数学・理科)
- ・高等学校教諭専修免許状(数学・理科・農業)

入試情報

学位プログラムごとの入試情報は、下記サイトをご確認ください。
<https://www.elst.okayama-u.ac.jp/admission/>



奨学金・研究奨学金

大本育英会給与奨学金 給付型

大学院生対象、返還義務のない給付型。年間80人の学生が年額120万円の支給を受けています。

OUフェローシップ 給付型

大学院博士後期課程対象、給付型。年間約20人の学生が年額180万円の支給を受けています。

民間・地方公共団体の奨学金 給付型・貸与型

各種奨学団体奨学生募集一覧表が毎年公表されますので、そちらをご覧ください。 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_a2-2.html



岡山大学 大学院 環境生命自然科学研究科

〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号

お問合せ窓口：岡山大学大学院環境生命自然科学研究科 <https://www.elst.okayama-u.ac.jp/>



未来の先駆者となれ

2023年4月 誕生



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

大学院

環境生命自然科学 研究科

環境生命科学研究科

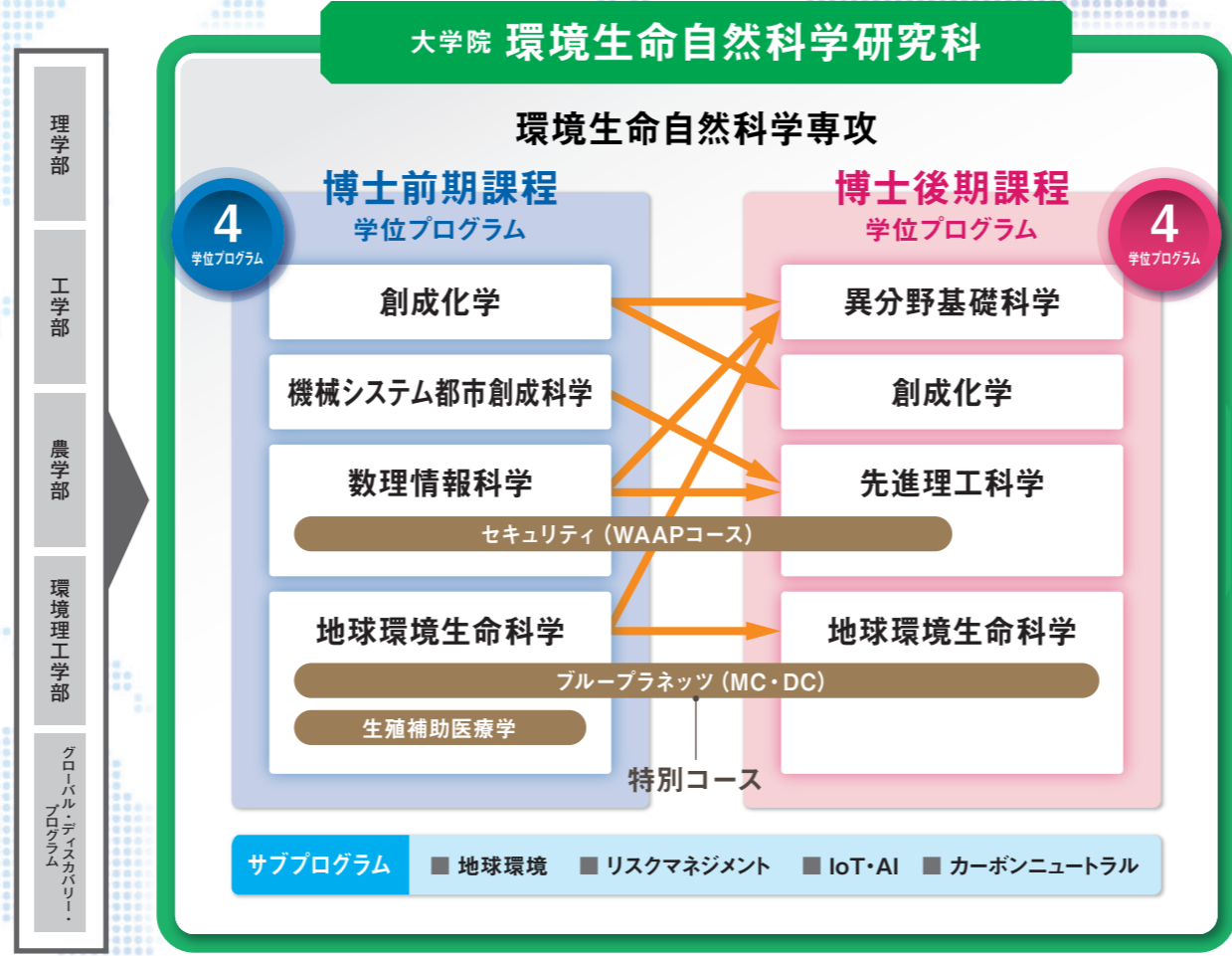
+

自然科学研究科

新しい価値の創造と世界の革新を創出する

理学・工学・農学の融合による、複合知と専門性を備えた人材を養成します。

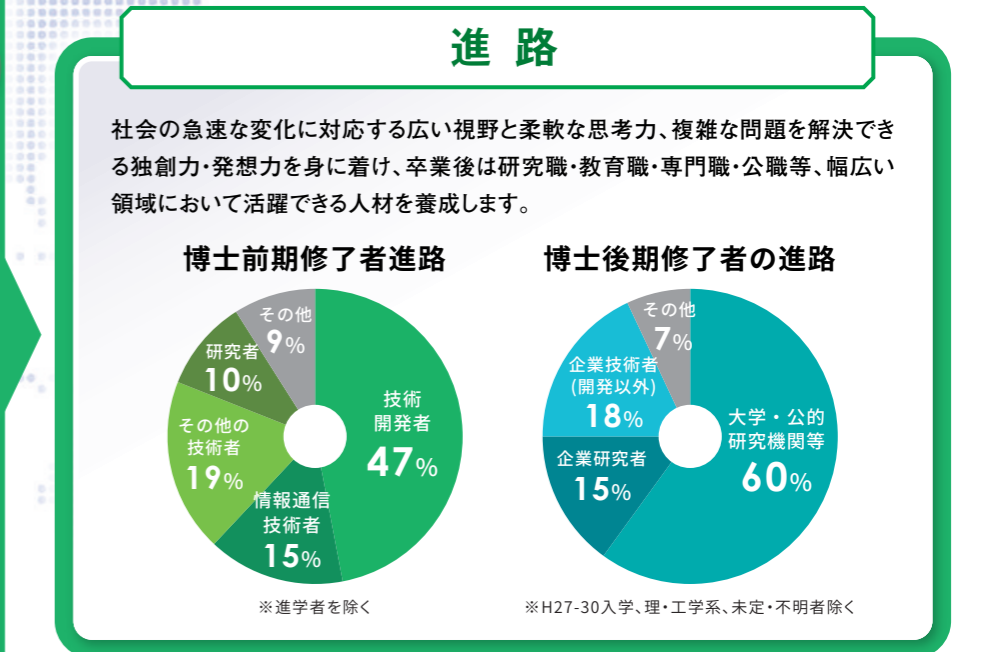
大学院環境生命自然科学研究科は令和5年4月に発足した新しい研究科です。この研究科では、基礎科学と応用工学を学ぶ自然科学研究科と、環境問題・食料問題・循環型社会形成を学ぶ環境生命科学研究科を統合し、異分野融合と新しい学問体系の構築が行われます。激動の現代社会における課題解決に柔軟に対応できるように、従来の学問・学年・時差・キャンパスの枠と壁が取り払われるカリキュラムが提供されます。博士前期・後期課程それぞれに新しい4つの学位プログラムが再編され、学修者は各プログラムが提供する履修モデルに沿って、自らカリキュラムを設定します。



分野横断

激変する社会に対応

新研究科では、高度な専門知識を深化するとともに、幅広い知識を横断的に修得することにより、柔軟に対応できる力を養い、激変する社会に対応できる人材を養成する学位プログラムを提供します。



早期履修・早期修了制度
早期履修制度としてのFlexBMDコース、早期修了制度として、早期履修と早期修了を組み合わせ、最短3年間で修了することを目指すWAAPコースを設置。

博士前期課程学位プログラム 2年

数理情報科学

数学、物理、情報、電気、通信分野の基礎的能力に加え、スマート社会Society5.0の構築に必要な、人工知能の開発、ビックデータの解析、量子科学などに対応できる能力を併せ持つ人材を養成するプログラム。

機械システム都市創成科学

IoTで全ての人とロボット・都市が繋がり、サイバー空間とも統合されたスマートシティ実現に向けて、広範囲の視点からの工学システムの開発・応用及び地域全体のマネジメントを行う能力を持った人材を養成するプログラム。

創成化学

自然科学の基盤となる化学に関する高度な専門性を備え、物質の機能や性質を分子レベルで理解し、様々な機能を持った分子を精密に設計・制御する能力を持った人材を養成するプログラム。

地球環境生命科学

地球・環境・生命科学など、理学・工学・農学における基礎学問分野を深化させるとともに、人口・食糧問題、地球環境変動、自然災害など直面する課題解決を実践することができる人材を養成するプログラム。

博士後期課程学位プログラム 3年

先進理工科学

数理情報科学と機械システム都市創成科学分野の基礎知識と課題解決能力を融合し、エンジニアリングの発想に加えて真理や美の追及を指向するサイエンスの発想を有する人材を養成するプログラム。

創成化学

様々な現象を分子レベルで理解し、環境に負担の少ない物質変換を実現していくために、分子レベルから材料創出までのマルチスケールでの設計や資源、エネルギー循環の観点から創造知の体系化を探究する人材を養成するプログラム。

地球環境生命科学

理学・工学・農学の各専門分野における知や真理を創造的に探究し、その深化と体系化に寄与するとともに、異分野の学術的知見を集結・融合させた横断的アプローチによって、社会課題の解決にあたる人材を養成するプログラム。

異分野基礎科学

複数の基幹的理学系学問分野に基礎を持ち、各学問体系の深化や特定領域研究の更なる先鋭化に寄与するだけでなく、学問分野の枠に取まらない新たな研究領域を切り開き、科学技術イノベーションの源泉を創出する人材を養成するプログラム。

特別コース

学位プログラムの中で、特に先鋭的な内容を集中的に学修する履修モデル

- セキュリティ (WAAPコース)**
最新のマルウェア攻撃に関する知識とハンズオンを通した"ホワイトハッカー"を養成。
- ブループラネッツ (MC・DC)**
惑星物質科学研究所員を中心に、地球惑星科学を軸とした基礎科学の理論と実践。
- 生殖補助医療学**
生殖補助医療分野における高度な専門的知識と技術を備えた生殖補助医療胚培養士を養成。

サブプログラム

学位プログラムの他に、分野を越えて、現代が直面する様々な社会課題にフォーカスした、研究科共通で提供する科目群。全ての学位プログラムから受講可能。また、社会人リカレント生向けの履修証明プログラムとしても提供。